

令和8(2026)年度 外国人特別研究員(一般・第2回) 採用者一覧

氏名・国籍	受入研究者	専攻分野	研究課題	採用期間
HUANG Zhiwen 中国	熊田 亜紀子 東京大学・教授	電力工学関連	次世代WBG/パワーエレクトロニクス実装用高機能電紡材料	2026/09/01～2028/08/31 (24か月間)
KUMAR Rakesh インド	田中 周平 京都大学・准教授	土木環境システム関連	地中および地下水中のPFASの挙動とリスクアセスメントに関する研究	2026/09/01～2028/08/31 (24か月間)
ZHANG Mingcheng 中国	李 昊 東北大学・教授	触媒プロセスおよび資源化学プロセス関連	酸素発生反応における格子酸素機構の微視的理解に基づく高耐久電極触媒の設計	2026/09/01～2028/08/31 (24か月間)
CHRISTENSEN Rasmus デンマーク	小野 円佳 東北大学・教授	光工学および光量子科学関連	次世代精密光学に向けたゼロ位相シフト特性を有するシリカ系ガラスの計算科学的創成	2026/09/01～2028/08/31 (24か月間)
KANG Dongkyu 韓国	田部 勢津久 京都大学・教授	無機材料および物性関連	脳内光通信:背景蛍光のない近赤外発光ナノ粒子の開発	2026/09/01～2028/08/31 (24か月間)
ZHU Chengfeng 中国	塩見 淳一郎 東京大学・教授	熱工学関連	水素発生効率化のためのナノコーン電極上の気泡ダイナミクスのマルチスケール解析	2026/09/01～2028/08/31 (24か月間)
ZHU Chaofeng 中国	清水 研一 北海道大学・教授	触媒プロセスおよび資源化学プロセス関連	触媒的タンデムヒドロホルミル化によるCO2およびポリエチレンのアップサイクリング	2026/09/01～2028/08/31 (24か月間)
WANG Haonan 中国	松田 一成 京都大学・教授	応用物性関連	二次元半導体ヘテロ構造におけるモアレ量子ビット応用	2026/11/01～2028/10/31 (24か月間)
WANG Dayang 中国	齊藤 泰司 京都大学・教授	流体工学関連	非水系気液固三相流における相分率の複合計測およびデータ駆動型モデリング	2026/11/01～2028/10/31 (24か月間)
ZHOU Junhong 中国	中西 淳 国立研究開発法人物質・材料研究機構・グループリーダー	生体材料学関連	力学刺激による幹細胞分化制御とその大規模生産を実現する液体界面型バイオリアクター	2026/09/01～2028/08/31 (24か月間)
SAHU Somnath インド	深田 直樹 国立研究開発法人物質・材料研究機構・副センター長	電気電子材料工学関連	強誘電材料/半導体ヘテロ接合を利用した新規光検出器の開発	2026/10/01～2028/09/30 (24か月間)
FU Changzeng 中国	石黒 浩 大阪大学・教授	ロボティクスおよび知能機械システム関連	ロボット媒介による社会的孤立リスクを抱える児童の検出と支援	2026/09/01～2028/08/31 (24か月間)
XIA Bing 中国	丸山 一平 東京大学・教授	建築構造および材料関連	人工知能による低環境負荷を志向した鉄筋コンクリート構造—材料統合設計	2026/09/01～2028/08/31 (24か月間)
WU Renjie 中国	長山 智則 東京大学・教授	構造工学および地震工学関連	沿岸構造物の腐食損傷に対する時空間統合モニタリングと予知保全手法の高度化	2026/10/01～2027/09/30 (12か月間)
NAGAPPAN Sreenivasan インド	野田 優 早稲田大学・教授	反応工学およびプロセスシステム工学関連	水電解での水素発生と酸素発生のデカップルのための固体レドックスメディアータの開発	2026/11/26～2028/11/25 (24か月間)
WAN Jianhong 中国	菊本 統 京都大学・教授	地盤工学関連	破砕性海成土における洋上風力基礎杭の支持力を予測するマルチスケール解析技術	2026/09/01～2028/08/31 (24か月間)
CHEN Shaohuang 中国	Sivaniah Easan 京都大学・教授	複合材料および界面関連	深部発泡構造の散乱効率向上に向けた制御された膨張ダイナミクス	2026/09/01～2028/08/31 (24か月間)

令和8(2026)年度 外国人特別研究員(一般・第2回) 採用者一覧

氏名・国籍	受入研究者	専攻分野	研究課題	採用期間
CAO Xuyang 中国	岡崎 太一郎 北海道大学・教授	建築構造および材料関連	信頼性解析に基づく偏心ブレース鋼構造の耐震性と被災後修復性の最適化	2026/10/01～2028/09/30 (24か月間)
GHOSH DASTIDAR Monalisha インド	吉岡 宏晃 九州大学・准教授	光工学および光量子科学関連	高Q値マイクロディスクレーザとアプタマー融合による植物病害の超高感度センシング	2026/09/01～2028/08/31 (24か月間)
CHOI Hyungmin 韓国	岡部 聡 北海道大学・教授	土木環境システム関連	埋土地微生物群を利用した生分解性プラスチックの資源循環型メタン発酵プロセスの開発	2026/09/01～2028/08/31 (24か月間)
AMIT KUMAR インド	塚越 一仁 国立研究開発法人物質・材料研究機構・グループリーダー	電気電子材料工学関連	微細化ナノワイヤ形成による高感度・超低消費センサ	2026/10/01～2028/09/30 (24か月間)
SABAGHI NODOUSHAN Mohammadali イラン	久保田 徹 広島大学・教授	建築環境および建築設備関連	熱帯気候に適応する水電解による水素生成と未利用熱を用いた地域冷暖房システムの開発	2026/09/01～2028/08/31 (24か月間)
OJHA Pankaj Kumar インド	辻 伸泰 京都大学・教授	材料加工および組織制御関連	高強度かつ変形能を有するハイレントロピー金属間化合物の開発	2026/09/01～2028/08/31 (24か月間)
HEMKUMAR Kumar インド	吉村 千洋 東京科学大学・教授	土木環境システム関連	太陽光によるC-F結合切断によりPFAS脱フッ素化を実現するプラズモンMOFs	2026/10/01～2028/09/30 (24か月間)
NUGRAHA Asep Sugih インドネシア	山内 悠輔 名古屋大学・卓越教授	無機材料および物性関連	電気化学的窒素還元によるアンモニア合成のためのメソポーラス多元金属合金触媒	2026/09/01～2028/08/31 (24か月間)
CHAUHAN Deepanshu インド	川井 茂樹 国立研究開発法人物質・材料研究機構・グループリーダー	薄膜および表面界面物性関連	ESR-STMを用いた原子スケールでの単分子磁石の量子スピンエンジニアリング	2026/09/01～2028/08/31 (24か月間)
GHOSH Desoshree インド	松村 和明 北陸先端科学技術大学院大学・教授	生体材料学関連	ムチンを模倣した高度分岐糖高分子:凍結保存における新たなフロンティア	2026/09/01～2028/08/31 (24か月間)
DAHIYA Hemraj インド	安田 琢磨 九州大学・教授	電子デバイスおよび電子機器関連	自立駆動型有機フォトディテクターによる超高速パルス検出とセキュア光通信	2026/11/01～2028/10/31 (24か月間)
MACK Jason Patrick 米国	横関 智弘 東京大学・教授	材料力学および機械材料関連	熱可塑性複合材料の性能予測のための製造プロセスを組み込んだ機械学習フレームワーク	2026/10/01～2028/09/30 (24か月間)
KIM Donguk 韓国	早川 竜馬 国立研究開発法人物質・材料研究機構・主幹研究員	電気電子材料工学関連	有機デュアルゲート型アンチ・アンバイポーラトランジスタを用いた再構成多値論理回路	2026/11/30～2028/11/29 (24か月間)
TORKY Ahmed Alaaeldean Mohammed Abdelhaleam エジプト	大野 晋 東北大学・准教授	建築構造および材料関連	生成AIとデジタルツイン技術に基づく建物安全性評価のための次世代地震早期警報	2026/11/01～2027/10/31 (12か月間)
PATTANAYAK Pradip インド	安田 琢磨 九州大学・教授	ナノ構造化学関連	固体フォトリソス応用に向けた多次元有機TADF-RTPヘテロ接合構造体	2026/11/01～2028/10/31 (24か月間)
GUPTA Kunal インド	王 功輝 京都大学・教授	防災工学関連	物理モデルに基づくマルチスケール地すべりハザード評価と早期警戒手法の開発	2026/09/01～2028/08/31 (24か月間)
COSTA AMARAL Rafael ブラジル	熊谷 悠 東北大学・教授	金属材料物性関連	電子デバイス応用のための欠陥情報に基づく機能性アモルファス酸化物の設計	2026/11/01～2028/10/31 (24か月間)

令和8(2026)年度 外国人特別研究員(一般・第2回) 採用者一覧

氏名・国籍	受入研究者	専攻分野	研究課題	採用期間
PHOLSEN Natthajuks タイ	加藤 雄一郎 国立研究開発法人理化学研 究所・チームディレクター	光工学および光量子科 学関連	カーボンナノチューブによる単一光子のオン チップ発生と制御	2026/09/01～2028/08/31 (24か月間)